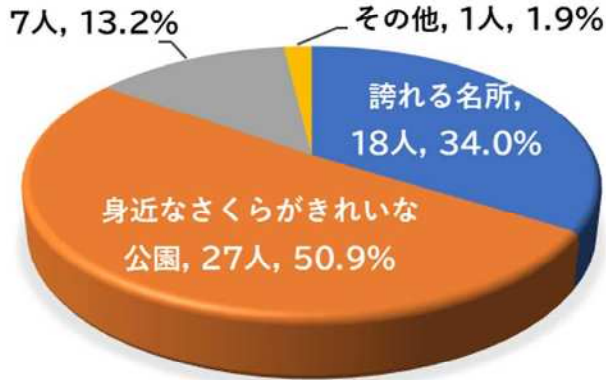


問1 さくらの印象 それ程印象強くない、

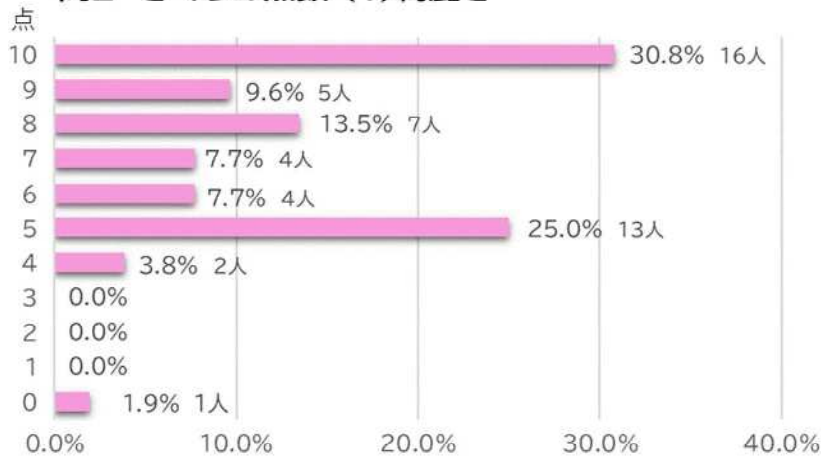


注:回答者により答えていない質問もあり、各質問の回答項目数の合計は一致しない。

大池公園のさくらの印象について、回答者の半数が、身近な「さくらのきれいな公園」だと認識している。

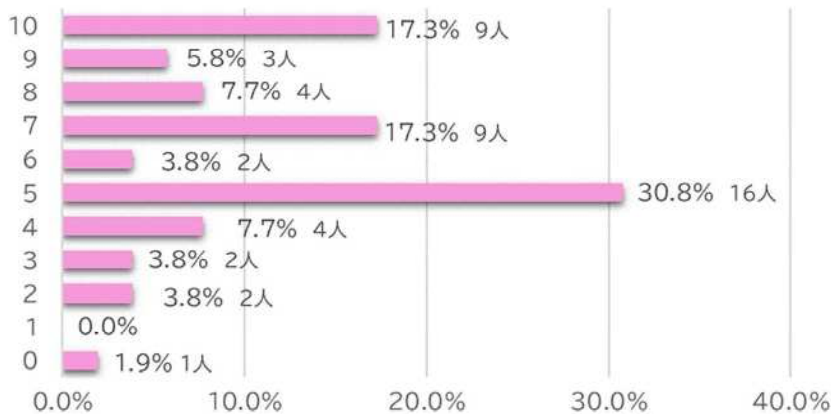
その他1件記述有「見たことがない」

問2 さくらの点数 (1) 綺麗さ



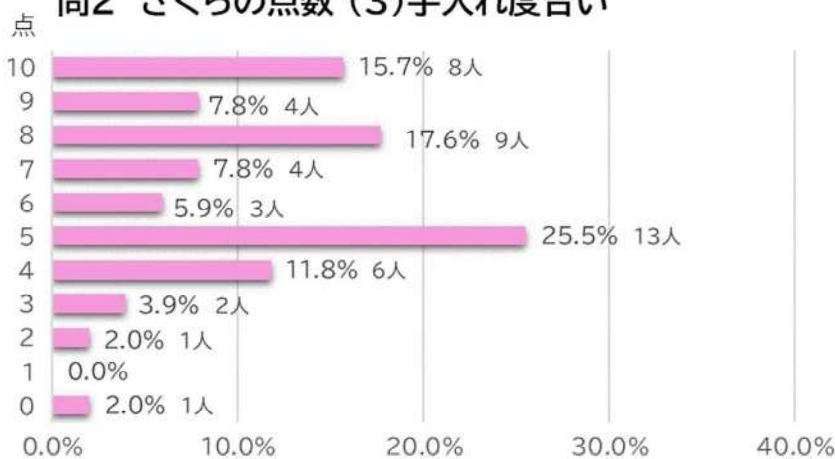
大池公園のさくらの綺麗さの評価は、回答者の約3割が10点(満点)と評価している。

問2 さくらの点数 (2) さくらの量



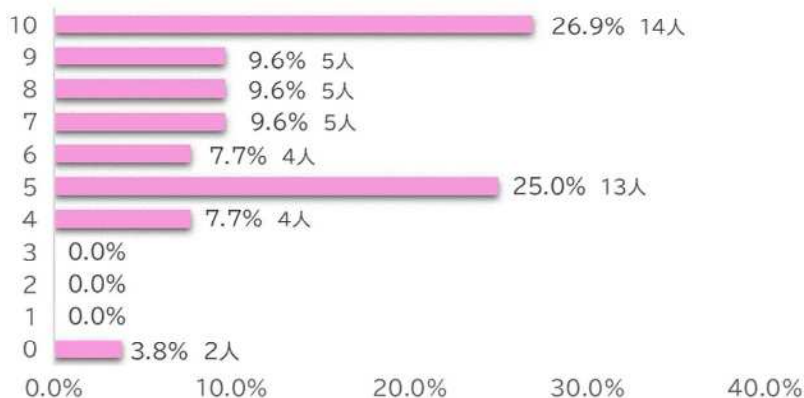
大池公園のさくらの量の評価は、5点、10点、7点の順に続く。満点から0点まで、ばらつきがある。

問2 さくらの点数 (3) 手入れ度合い



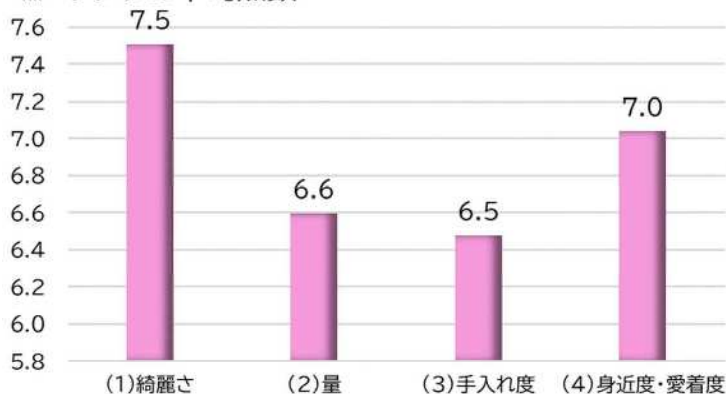
大池公園のさくらの手入れ度合いの評価は、5点、8点、10点が比較的多いが、全体的にばらつきがある。

問2 さくらの点数 (4)身近さ・愛着度



大池公園のさくらの身近さ・愛着度の評価は、10点と5点が27%・25%で最も多く、10点から0点までばらついている。

点 サクらの平均点数



大池公園のさくらのこれら4項目の評価をそれぞれ平均すると、綺麗さが最も高く7.5点、続いて身近さ・愛着度、量、量、手入れ度と続く。

問3 老朽化の進むさくらの今後の残し方・方向性

伐採し本数減, 1人, 2.1% その他, 0人, 0.0%



大池公園の老朽化したさくらの今後の残し方は、「延命させながら、少しずつ植え替える」方法が最大で37人77%。

4件記述有

- ・「ソメイヨシノはやめた方が良いと思う」
- ・「ほしい本数だけ植え、少しずつ伐採していく」
- ・木を増やすことが必要!
- ・手入れをしている様に見えるので致し方ないこともある

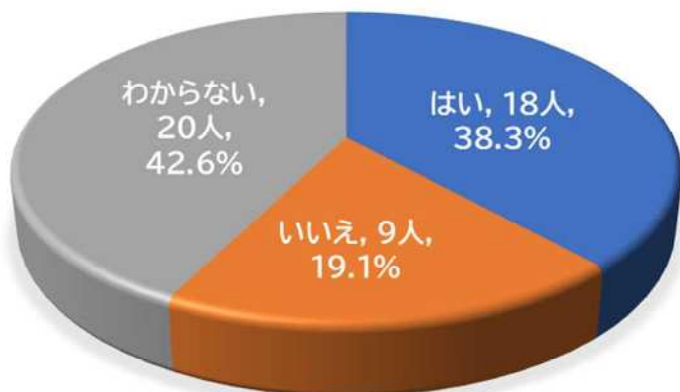
問4 (1)多様な種類のさくらの植栽

いいえ, 4人, 8.5%



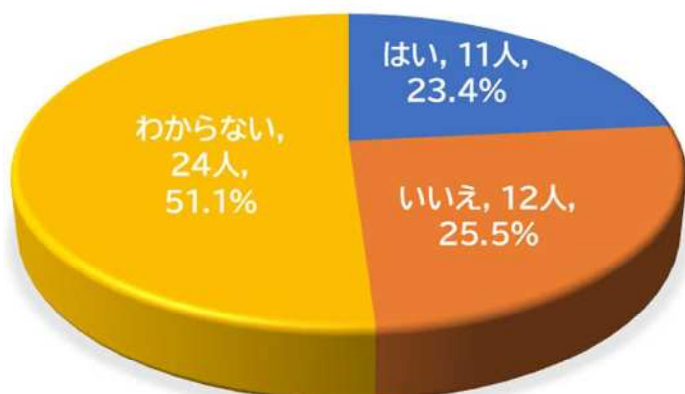
多様なさくらの植栽の意向には「賛同」が最大で72%。

問4 (2) 住民参加市民植樹参加



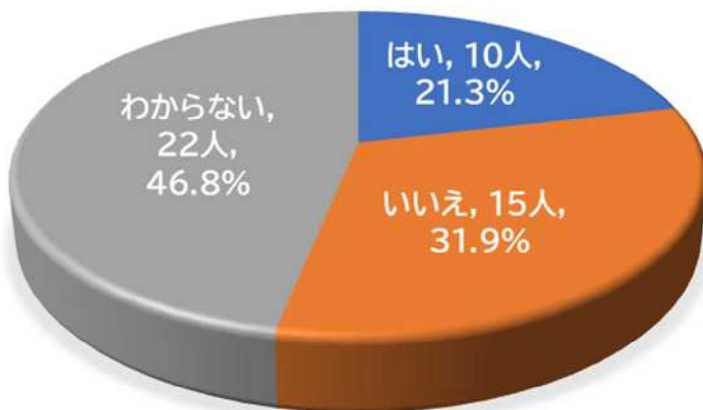
市民参加による記念植樹への参加意向は、「わからない」が最大で、20人43%、「はい(参加)」が18人38%、「いいえ」が9人19%。

問4 (3) さくらを育てる勉強会・講習会参加



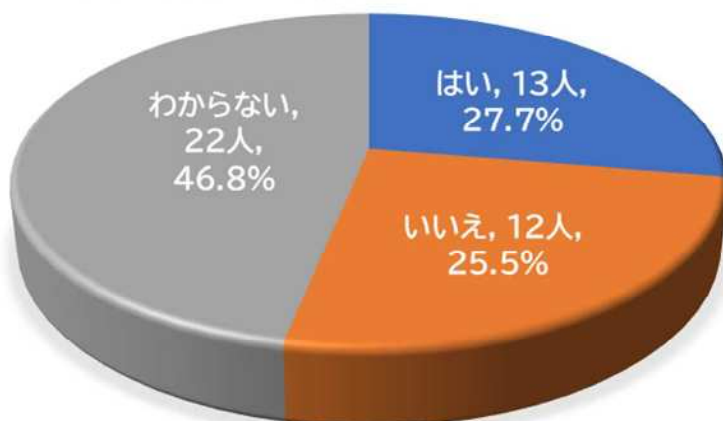
さくらを育てる勉強会・講習会への参加は、「わからない」が24人50%強、「いいえ(不参加)」が12人26%、「はい(参加)」が11人23%であった。
参加意向者へのワークショップ案内が重要。

問4 (4) 「さくら守」募集への参加



「さくら守」への参加は更にハードルが高いと思われるが、「いいえ」が15人32%、逆に「参加」が10人21%、「わからない」は22人47%。
参加意向者への募集案内が重要。

問4 (5) 「さくら守」活動ワークショップへの参加



「さくら守」活動ワークショップへの参加は、いいえが12人26%、「わからない」が22人47%、「はい(参加意向)」が13人28%。参加意向者への募集案内が重要。

問5 「大池公園 さくら守り活動 ワークショップ」に期待すること

特にありません、なし
さくらを守りきれいに咲く用に手入れをして下さい
他の自然も大切にしながら、サクラも大切に、よい自然環境を守って下さい
道路際でなくじゃまにならない所に植えてほしい
たねから苗木をそだてる
がんばって下さい
全国から注目され、いっそう観光の名所になる事を期待します
ない
みんながさくらについてよく知ってもらえたりするといいです
本当に御苦労様です。感謝の一言です。
自分のまちの自分(自治会)参加
年間を通したイベント(桜に関して)を継続的に行うとよい 春～花見の写真展、素人の写真とプロ級の区分をする。 夏～スタンプラリーを行う、立ち食いコーナーも設置(野菜の即売所<JA>、市内業者のうどん・おでん、さつき福祉会のみたらし) 秋～桜を中心とした紅葉めぐりと千人鍋大会 冬～イルミネーションを枝に飾り、見に来てもらう(夏に同じ、やき芋コーナー)
足湯があり、時々万頭作りや料理教(室)してくれる。梅のやかたみたいに。
お花見を充実させてほしい

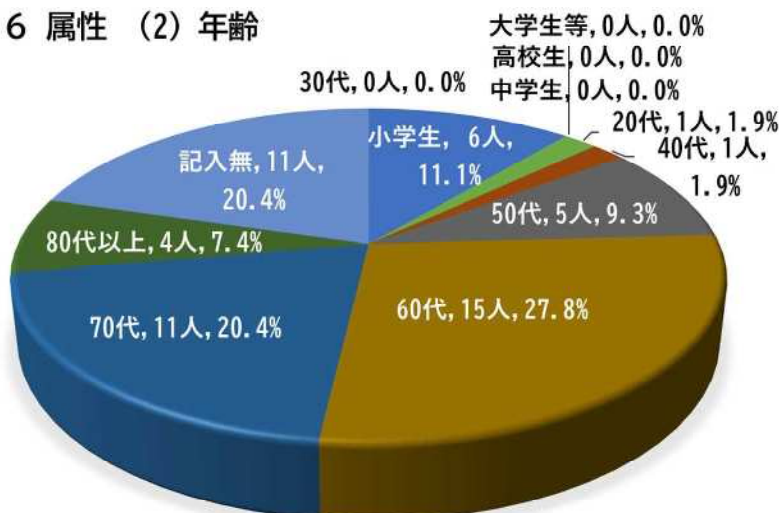
問6 属性 (1)性別

未回答,1人,1.9%



回答者 54 人の内、記入があった回答者については、女性が 29 人 54%、男性が 13 人 24%。

問6 属性 (2) 年齢



回答者の年齢は記入者 43 人の内、60代が 15 人 28%、70代 11 人 20%、小学生が 6 人 11%、50代が 5 人 9%、80代以上が 4 人 7%、40代・20代が夫々 1 人 2%。